

平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
(愛知県第5区)

選挙公報

愛知県選挙管理委員会

安倍政権の暴走ストップ！力を合わせて政治を変えましょう



日本共産党
藤井ひろき
(37歳)

日本共産党
比例代表は

(比例で個人名を書きとります)

比例代表は
国民の願いに応え廃止法案を提出
12月10日の施行を前に「廃止する
ために力を尽します。」

規制法案を提出、厚労省を動かす
参議院の議席倍増で議案提案権を得た日本共産党は直後の国会で「ブ
ラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業の重点監督と悪質企
業名公表の通達を出しました。

企業団体献金禁止、政党助成金廃止を
支持政党にかかわりなく税金山分けする
政党助成金は政治を腐らせていました。日本
共産党は企業・団体献金も政党助成金も受け取らない清潔な党として厳しく腐敗を追及しています。

秘密保護法

日本共産党をのばせば
政治は動きます

沖縄基地
原発
集団的自衛権
アベノミクス
消費税10%
建設は可能です
①「ブラック企業根絶」正社員が当たり前の働き方に
②年金底上げ、医療・介護の負担軽減など福祉充実
③TPP撤回、農業と中小企業の振興を
増やす
戦争する国づくり許さず
格差拡大の暴走ストップ！
稼働原発ゼロはすでに1年2か月。
このまま廢炉に
再稼働ストップ
新基地建設は中止を
基地のない平和で豊かな沖縄を

—消費税に頼らなくとも、社会保障充実と財政再
建は可能です—
①富裕層と大企業に応分の負担を求める
②大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を
増やす
—消費税に頼らぬくとも、社会保障充実と財政再
建は可能です—
①「ブラック企業根絶」正社員が当たり前の働き方に
②年金底上げ、医療・介護の負担軽減など福祉充実
③TPP撤回、農業と中小企業の振興を
増やす
戦争する国づくり許さず
格差拡大の暴走ストップ！
くらし第一で経済たてなおす
憲法の条文かした外交戦略を

安倍首相は、国民の暮らしが大変なのに消
費税10%は必ず実施すると断言—こんな乱暴
な政治家は許せません。国民の声が生きる新
しい政治に転換するために安倍自民党政治に
全力で立ち向かいます。

キッパリ中止！

「消費税に頼らない別の道」を

プロフィール 1977年生まれ。東海大学文学部卒。旭化成ホームズ(株)、(株)サークルKサンクス勤務。現在、党愛知県委員。

経済再生・日本の未来を創る

神田けんじのめざす国



誇りある日本 希望ある日本 強き日本

豊かな日本 美しい日本

比例代表も自民党へ



自民党公認
愛知5区
神田
けんじ

皆さんができるうえで、様々な不安を少しでも減らすことが政治の使命。

神田けんじはその信念に基づいて、ひたむきに進んでまいります。

「自由で活力ある公正な社会」「心から安心して生活できる社会」の両立を実現します。

1「国民のための税制」を創る

国の大税=経済活動(GDP)×税率。シンプルな方程式です。国が豊かになれば、税収が増える。税収が増えれば、国民の使えるお金も増えます。今、日本国に求められているのは、国を豊かにすること。

「消費税率アップの一年半延期」という大きな決断には、アベノミクスの成果である経済成長を確実にし、増税に頼らない強い国家財政を創るという安倍総理の信念があります。最後の一歩まで、増税による負担増を最小限に抑えるためのぎりぎりの努力をするのが、政治家に課せられた使命です。成長の糧を確実にしながら、中立・簡素・公平の原則に基づいた税制改革を実現します。

2「安心な社会保障制度」を創る

消費税率の3%アップによって、社会保障の安定財源の一部は確保されました。しかし、給付についての改革はこれからです。次の世代にも安心な社会保障を創るために、世代間・世代内の不公平感をなくすとともに、現在の給付水準を維持しなくてはなりません。子育て世代への支援に全力を注ぎ、医療費・介護費の急増には診療報酬のインセンティブによって抑制をかけます。必要な介護給付への税投入を進めます。

3「主体性ある外交・防衛」を創る

国民の生命、安全、財産そして尊厳を守り抜くことが国家の使命です。

日本国をとりまく環境は激変しました。私たちも変わらなければなりません。正しい歴史認識のもと、日本国の伝統と文化に立脚した、毅然とした外交を進めます。

神田憲次プロフィール

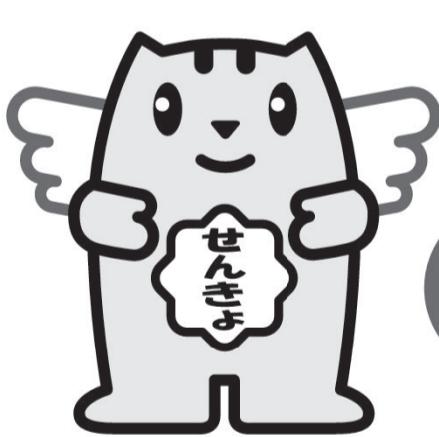
昭和38(1963)年2月19日生
昭和60年3月 中京大学文部英文学科卒業
昭和62年3月 中京大学文学院大学院研究科修士課程修了
平成元年3月 翁内院議員選舉當選
平成3年8月 税理士登録
平成12年4月 神田憲次税理士事務所開業
平成24年12月 第46回衆議院議員選舉當選
昭和51年選出
昭和52年3月 講究院議員選舉當選
昭和53年3月 税理士登録
昭和54年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和55年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和56年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和57年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和58年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和59年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和60年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和61年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和62年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和63年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和64年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和65年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和66年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和67年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和68年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和69年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和70年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和71年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和72年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和73年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和74年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和75年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和76年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和77年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和78年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和79年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和80年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和81年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和82年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和83年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和84年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和85年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和86年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和87年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和88年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和89年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和90年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和91年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和92年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和93年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和94年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和95年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和96年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和97年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和98年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和99年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和100年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和101年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和102年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和103年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和104年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和105年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和106年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和107年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和108年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和109年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和110年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和111年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和112年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和113年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和114年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和115年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和116年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和117年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和118年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和119年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和120年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和121年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和122年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和123年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和124年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和125年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和126年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和127年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和128年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和129年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和130年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和131年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和132年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和133年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和134年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和135年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和136年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和137年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和138年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和139年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和140年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和141年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和142年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和143年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和144年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和145年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和146年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和147年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和148年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和149年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和150年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和151年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和152年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和153年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和154年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和155年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和156年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和157年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和158年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和159年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和160年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和161年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和162年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和163年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和164年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和165年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和166年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和167年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和168年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和169年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和170年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和171年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和172年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和173年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和174年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和175年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和176年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和177年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和178年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和179年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和180年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和181年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和182年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和183年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和184年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和185年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和186年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和187年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和188年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和189年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和190年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和191年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和192年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和193年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和194年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和195年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和196年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和197年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和198年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和199年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和200年3月 財務省税理士会副会長、超岩瀬リコ代表顧問
昭和201年3月 財務省税理士会副会長、超岩

届けよう あなたの思い 衆院選

「衆議院議員 総選挙」

投票日

12.14 日



投票時間

午前7時から
午後8時まで

投票時間は、離島・山間地等の一部の
投票所では異なります。

投票方法

小選挙区選挙

候補者名を記載して投票します。

比例代表選挙

名簿の届出をした政党その他の政治団体の
名称又は略称を記載して投票します。



期日前投票は
12月13日(土)まで

投票日に予定のある方は
「期日前投票制度」をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村の
選挙管理委員会におたずねください。